

# そうま広域圏だより

令和2年  
7月発行  
—第39号—

## 消防職員募集

相馬地方広域市町村圏組合では、令和3年4月に採用する消防職員を募集します。

- 採用予定人員 5名程度（男・女を問いません）
- 受験資格 平成5年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた方
- 受付期間 7月1日(水)～9月11日(金)
- 第1次試験 10月18日(日)
- 試験科目 教養試験（高校卒業程度）、体力試験、適性検査
- 申込用紙 相馬地方広域市町村圏組合事務局、相馬地方広域消防本部、相馬地方の各消防署・分署、相馬看護専門学校で配布します。
- 組合のホームページからもダウンロードできます。  
【<http://www.soma-area.jp/>】



### 南相馬消防署に特殊災害対応消防支援車を配備

令和2年6月3日、南相馬消防署に特殊災害対応消防支援車を配備しました。

この車両は、救急救助用資機材のコンテナと消火用タンクを乗せ換えることが可能で、多数傷病者の対応や大規模火災等あらゆる災害に対応することができます。

今後も、地域住民の安心・安全を守るため、消防力の充実・強化に取り組んでまいります。

【写真は、左から菅原消防本部次長、橘川事務局長、門馬管理者（南相馬市長）、菅野消防長、須田南相馬消防署長】

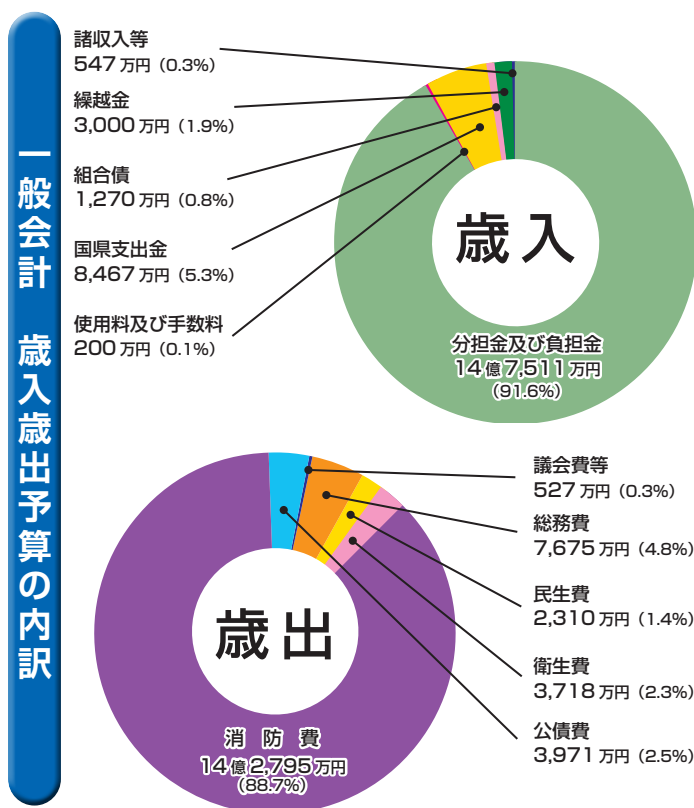
# 組合の財政状況をお知らせします

組合では、財政状況の作成及び公表に関する条例に基づき、年2回財政状況について公表しています。今回は、令和2年度予算概要と令和元年度予算執行状況（下半期）についてお知らせします。

## 令和2年度予算

令和2年度予算の概要は次のとおりです。

会計区分	予算額	前年度比
一般会計	16億996万円	△628万円
看護専門学校特別会計	2億6,420万円	629万円
合計	18億7,416万円	1万円



## 令和2年度の主な事業

### ○消防車両整備事業

水槽付消防ポンプ自動車1台を整備し、更なる消防力・災害対応力の充実強化を図ります。

### ○基幹相談支援センター設置・運営事業

地域における障がい者相談支援の中核的な役割を担う相馬地方基幹相談支援センターを設置して、障がい者福祉の充実を図ります。

### ○救急医療対策事業

休日における急病患者の医療を確保するための在宅当番医制事業費及び歯科在宅当番医制事業費、休日・夜間に入院治療を要する救急患者の医療を確保するための病院群輪番制病院運営事業費を補助します。

### ○相馬地方介護人材緊急対応事業

高校生を対象とした介護職員初任者研修や介護福祉士実務者研修を実施し、将来の相馬地方における介護事業を担う人材を育成します。



## 令和元年度下半期の予算執行状況

(令和2年3月末日現在)

会計	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
一般会計	16億5,156万円	15億4,675万円	93.7%	14億1,113万円	85.4%
看護専門学校特別会計	2億6,812万円	2億6,975万円	100.6%	2億4,423万円	91.1%
合計	19億1,968万円	18億1,650万円	94.6%	16億5,536万円	86.2%

※収入済額及び支出済額については出納整理期間となる4月1日から5月31日までの数値は含まれておりません。

### ■ 組合債の状況 (令和2年3月末日現在)

項目	未償還元金
消防施設整備事業債	7,107万円
看護専門学校整備事業債	4,115万円
合計	1億1,222万円

### ■ 組合所有財産の状況 (令和2年3月末日現在)

土地	10,713.21㎡
建物	6,171.82㎡
有価証券	786万円
自動車	46台

## 相馬地方広域消防本部からのお知らせ

### 福島ロボットテストフィールドで合同訓練を実施しました

令和2年3月5日、南相馬市原町区萱浜地内にある「福島ロボットテストフィールド」において合同消防訓練を実施しました。

今回の訓練は、鉄筋コンクリート造からの火災発生を想定し、福島ロボットテストフィールドの施設職員による初期消火をはじめ、通報や避難誘導訓練、さらに協定を結んでいる原町建設機械株式会社のクレーン車による屋上からの逃げ遅れ者の救出、南相馬消防署の特殊車両による高所への消火訓練等を行いました。

今後も関係機関との合同訓練を実施し緊密な連携を図りながら、相馬地方の安全安心を守ってまいります。



### 消防関係者防災研修会を開催しました

令和2年1月26日、南相馬市小高生涯学習センター「浮舟文化会館」において、フリーアナウンサーの大和田新氏を講師にお迎えし、福島県消防協会相馬支部主催、相馬地方広域消防本部共催による消防関係者防災研修会を開催いたしました。

研修会では、「伝えることの大切さ 伝わることの素晴らしさ」をテーマに、東日本大震災の被災者として、震災と原発事故の被害を後世に伝え続け、忘れ去られることのないよう語り継ぐ責任が私たちにあること等についてご講演をいただきました。



### 熱中症にご注意ください！

「熱中症」は、高温多湿な環境に長時間いることにより体内の水分や塩分のバランスが崩れ体温調整ができず、体内に熱がこもった状態です。屋外の活動時だけでなく、室内で体を動かさない状態でも発症することがあります。

#### ◎熱中症の症状

- めまい、立ちくらみ、手足のしびれ、筋肉のこむら返り、気分が悪い
- 頭痛、吐き気、嘔吐、倦怠感、虚脱感、様子がおかしい
- ※重症になると・・・
- 返事がおかしい、意識消失、けいれん、体が熱い

#### ◎熱中症を疑ったら・・・

- 涼しい場所へ
- 衣服をゆるめ、体を冷やす
- 水分補給

★自分で水が飲めない、意識がない場合は、すぐに救急車を呼びましょう！

### 消毒用アルコールの安全な取扱いについて

新型コロナウイルス感染症の発生に伴い、手指等を消毒するため、消毒用アルコールを使用する機会が増えています。ご家庭や事業所等において消毒用アルコールを使用する場合、下記注意事項に十分注意してください。

#### ◎アルコールの火災予防上の特徴

- 火気に近づけると引火しやすい。
- アルコールから発生する可燃性蒸気は、空気より重く、低いところにたまりやすい。

#### ◎消毒用アルコールを使用する際の注意事項

★消毒用アルコールを使用するときは、火気の近くで使用しないようにしましょう。



★消毒用アルコールの容器を設置・保管する場所は、直射日光が当たる場所や高温となる場所は避けましょう。



★消毒用アルコールの容器を落下させたり、衝撃を与えたりしないように気をつけましょう。



# 相馬看護専門学校からのお知らせ

## 看護学生を募集します

相馬看護専門学校では、令和3年4月入学の学生を募集します。看護への道を一緒に歩みませんか。

- 募集人員 40名
- 修業年限 3年
- 受験料 2万円
- 試験区分 推薦(公募・特別)及び一般入学試験

### 推薦入学試験

#### ■受験資格

##### 公募推薦(高校生)

- ①相馬地方の市町村に住所を有する者
- ②令和3年3月に高等学校を卒業見込みで、高等学校長が推薦する者

##### 特別推薦

- ①相馬地方の市町村に住所を有する者
- ②高等学校を卒業した者、またはこれと同等以上の学力があると認められる者

■願書受付期間 10月1日(木)～23日(金)

■試験日 11月5日(木)

#### ■試験科目

- ①公募推薦 国語総合(古文・漢文を除く)・数学I・面接
- ②特別推薦 国語総合(古文・漢文を除く)・小論文・面接

### 一般入学試験

#### ■受験資格

高等学校を卒業した者(令和3年3月卒業見込みを含む)または同等以上の学力があると認められる者

■願書受付期間 11月11日(水)～12月14日(月)

■試験日 令和3年1月7日(木)

■試験科目 国語総合(古文・漢文を除く)・数学I・英語I・面接

※一般入学試験(二次募集)については、次号(第40号)でお知らせします。

### 募集要項・受験願書の配付

7月上旬から相馬看護専門学校にて配布します。郵送を希望する場合は、返信先(氏名・郵便番号・住所)を記載し250円切手を貼った返信用封筒(角型2号24cm×33cm)を必ず同封のうえ請求してください。

## オープンキャンパスを開催します

相馬看護専門学校では、看護師を目指す方やそのご家族にもっと本校を知ってもらうため、オープンキャンパスを開催します。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

■日時 8月2日(日)・3日(月)の2日間  
両日とも13時30分～15時30分

■場所 相馬看護専門学校

■開催内容 学校紹介、看護施術体験、在校生への質疑応答など

■申込方法 高校生は進路指導担当の先生へ、中学生・一般(社会人)の方は相馬看護専門学校総務係へお問い合わせください。

※新型コロナの影響により、内容等に変更がある場合は、随時ホームページでご案内いたします。



## 相馬看護専門学校の概要

■課程 医療専門課程 看護学科 3年課程

■学費等 入学金 10万円  
(相馬地方以外の方は20万円)  
授業料 24万円/年

※相馬地方の市町村や病院等の返済免除制度がある奨学金のほか、福島県保健師等修学資金や日本学生支援機構などの奨学金制度があります。詳しくは相馬看護専門学校総務係へお問い合わせください。

### 【問合せ先】

相馬看護専門学校

〒976-0006

相馬市石上字南蛸沢

344番地

☎0244-37-8118

<http://academic2.plala.or.jp/kango/index.html>



## 相馬地方基幹相談支援センターを開設しました

令和2年5月1日、南相馬市鹿島区役所内に「相馬地方基幹相談支援センター拓(ひらく)」を開設しました。

同センターは、相馬地方における障がい者福祉の充実を図るために設置し、地域の障がい者相談支援の中核的な役割を担う機関として、相談支援事業所等への専門的指導や助言を行います。

なお、センターの事業運営は、特定非営利活動法人あさがおに委託しています。

